

工事概要

工事名称 赤峰市民広場控室新設工事
 工事場所 河内長野市 小田町 379-1
 工事概要 主体構造 S ② CB W 1階 建築面積 90.45㎡ 延床面積 90.45㎡
 建築本体工事・外構工事・電気設備工事・給排水衛生設備工事・空調設備工事
 工事範囲 本特記仕様書、設計図 13枚、現場説明事項（現場説明に対する質疑回答書を含む）、仕様書で示す範囲とする。
 別途工事

一般事項

- 設計図書 本工事は図面、一般共通仕様書、並びに現場説明事項による他 昭和 60 年度版建設大臣官房営繕部監修建築工事共通仕様書、四会連合協定による工事請負契約約款を準用し施工する。設計図書に万一差異が生じた場合は監督員の指示による他、優先順位を次の通りとする。
 1. 現場説明事項 2. 特記仕様書 3. 仕様書 4. 図面 5. 共通仕様書（共仕）
- 諸 届 工事施工に要する官公庁、その他への申請手続は、請負人が速に行う。工事監理報告書は請負人が作成する事、それに必要な諸費用は本工事に含む。
- 監督員 監督員とは、工事請負契約書に規定する監督職員、その代理者またはそれらが委任する現場係員をいう。
- 疑義に対する協議 設計図書に明記のない場合又は疑義を生じた場合は、監督員と協議する。
- 軽微な変更 現場の納まり、取り合せなどの関係で、機器・材料の寸法、仕様、取付位置または取付方法などを多少変更し、または取付数量をいくぶん増減するなどの軽微な変更は監督員の指示に従う。この場合、請負金額は増減しない。
- 別途工事への協力と協議 工事を完成するために、密接に関連する別途工事については、請負人は別途工事の施工に協力すると共に、円滑な工事進捗が行われるよう調整する。又、別途工事との調整に当って、監督員より指示がある場合はこれに従う。本工事で別途工事の工事区分は設計図書に示す。但し、同項に記載がない場合でも、工事を完成するために当然必要な工事及び材料は本工事に含む。
- 発生材の処理 発生材のうち、特記により引渡しを要するものは、指示された場所に整理のうえ、調書を添えて監督員に引渡す。又、引渡しを要しないものは、すべて構外に搬出し、関係法令等に従い適切に処理する。
- 養生及び災害、公害の防止 施工済み部分、未使用機器、材料及び在来部分で汚染または損傷の恐れがあるものは、適切な方法で養生する。
 付近の構築物、道路、埋設物などに損傷を与えないよう必要な施設をする。又、工事施工のため、損傷を生じた物件は復旧する。
 工事の施工に伴う災害及び公害の防止は、関係法令等に従い適切に処置する。万一、災害、公害が発生した場合は、速やかに適切な措置をとり、その経緯を監督員に報告する。措置について係員の指示がある場合は、これに従う。
- 後片付け 工事完成に際しては、建築物などの内外の後片付け及び清掃を行う。
- 機器・材料 仮設工事用の機器・材料を除いて、すべて所定の品質を有する新品とする。但し特記によるものはこの限りでない。所定の品質の確保のため、定められた検査を行い、合格したものを使用する。
 設計図書に J I S 及び J A S によると定められている場合は、J I S 及び J A S マークの表示があるもの、またはそれぞれの規格証明書を添付された機器・材料とする。
 機器・材料の品質が明示されていない場合は、均衡を得た品質の機器・材料とする。
 色及び柄は、特記または監督員の指示による。
 特記がある場合、また監督員が指示する機器・材料については、材質、仕上げの程度、色合いなどの見本を提出して、監督員の承認を受ける。又、材料の製造所、製品及び施工業者などは、特記されたものまたは同等以上とする。ただし同等以上とする場合は、監督員の承認を受ける。
 監督員が指示した事項又は、監督員と協議した事項について記録し、監督員に提出すること。
- 打合せ事項書の提出
- 損害保険 請負人は本工事の全ての物件に対して、自己の負担にて、監督員の承認する妥当な金額の損害保険を付し、その写しを提出する。
- 工事写真 請負人は完成後外面から検査することのできない工事を施工する時、または工事監理報告書に指定された部分を様式により撮影し、監督員の指示する規定の台紙に添付し撮影箇所、工事内容を明記し監督員に提出する。
- 完成図書 工事完成後、監督員の指示に従い設計図の修正及び追加を行い監督員の承認を受け、製本の提出すること。（各2部）
 1 施工図 2 しゅん工図 A2版、A3版（縮小を行い、その原紙共）、マイクロフィルム35mm
 3 しゅん工写真（専門家により撮影し、外部一枚、内部一枚、カラーキャビネ板にてアルバム製本）
 4 保証書 5 材料試験結果表 6 下請業者総括表 7 資材納入伝票
 8 備品目録 9 その他監督員の指示するもの
 ① 図示 ② 現況GL
- 設計 GL
- その他

項目 特記事項

- 仮設工事
 - 仮囲い 危険防止及び保安上支障のないものとし、工事現場周囲に体裁よく設ける。○杭打1.0×0.7×5m (H=1,000)
 ・成型鋼板(高さ 程度)・板囲い(高さ 程度) ○ガードフェンス(高さ1.8 程度)
 ・1号・2号・3号・4号・5号・設けない (2.3.3)(2.3.1表)
 - 監督員事務所の規模
 - 工事に用いる水
 - 工事に用いる電力
 - 障害物の処理
 - 誘導標識等
 - 警備員
 - 仮設物の使用
 - 仮設計図書
- 土工事
 - 埋め戻し、盛土 ・A種 砂質土(山砂の類)を水締め又は機器による締め。
 ○B種 根切土の中の良質土を機器による締め。
 ○構外に搬出し適切に処理する ・構内指示場所に敷均し転圧 ・構内指示場所にたい積
 - 残土処分
- 鉄筋工事
 - 鉄筋の材質 ○SD30 ・SD35
 - 圧 接 ○有 D19+D19・無
- コンクリート工事
 - 設計基準強度 ・主体部 FC = (210) kg/cm² ・その他 FC = () kg/cm²
 ・土間コンクリート FC = (180) kg/cm²
 ・捨コンクリート FC = (135) kg/cm² (6.9.1表)
 - 混和材
 - 軽量コンクリート
 - 細骨材の塩分含有量
 ・AE剤 ○AE減水剤
 ・1種 ・2種 ・比重()、強度()kg/cm²
 ○0.04以下
 ○0.10以下
 ○0.04以下 ただし、監督員の承認を受けて、0.1以下のものを使用することができる。
 細骨材の塩分含有量が0.04%を超える場合は、水セメント比を55%以下とすること。
 - レデーミクストコンクリートの類 別
 - コンクリート打放し仕上げのせき板の種類
 ・A種 ○B種 ・C種 (6.13.2表)
 - その他 上記及び共通仕様書による他、大阪府「コンクリート工法に関する指導要綱」に準拠して施工のこと。
 強度試験は、現場採取のテストピースを公立試験所にて試験すること。(1.4週共)
- 鉄骨工事
 - 鋼材の材質 ・(7.2.7)(b)に合格するもの。○JIS規格品
 (・SS41 ・SM50A ・STK41 ・SSC41) (7.2.1)
 ボルトの種類 ・JISの高力ボルト ・特殊高力ボルト (7.2.2)
 - 高力ボルト
 - アンカーボルト ・A種 ・B種 ・C種 (7.8.1表)
 - 柱底ならし仕上げ ・A種 ・B種 (7.7.2表)
 - さび止め塗料 ○A種JIS K5622・B種 ・C種 (17.3.1表)
 - 鉄骨加工業者 ・監督員の承認する業者 ○建設省告示第1308による鉄骨加工業者
- ブロック及びALCパネル工事
 - 空洞コンクリートブロック 縦壁およびへい ・A種 ・B種 ○C種 (8.1.2)
 耐力壁 ・C種規格品 (8.1.2)
 - ALCパネル 種類 ・屋根用(非歩行用) ・間仕切壁用 ・外壁用 (8.5.2)
 取付方法 ・そう入筋構法 ・スライド構法
 ・ボルト止め構法 ・カバープレート構法
 上記及び共通仕様書による他、「ALC構造設計規程」に準拠して施工のこと。

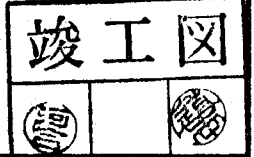


特記仕様 (1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
 (2) 特記事項は、○印のついたものを適用する。
 (3) 特記事項に記載の()内表示番号は、建築工事共通仕様書の当該項目、当該図又は、当該表を示す。

河内長野市役所	SCALE:	赤峰市民広場控室新設工事
SIGN:	DATE:	工事概要 特記仕様書 NO: 1/13

項目	特記事項
7 防水工事	
① アスファルト防水	屋根保護防水層(密着工法) ・ A-1 ・ A-2 (9.1.1表) 屋根保護防水層(絶縁工法) ・ B-1 ・ B-2 (9.1.3表) 屋根露出防水層(密着工法) ・ C-1 ・ C-2 (9.1.4表) 屋根露出防水層(絶縁工法) ⊙ D-1 ・ D-2 (9.1.5表) 地下室、貯水そう及び 屋内防水層(密着工法) ・ E-1 ・ E-2 (9.1.6表)
② 保証年限	保証書については、請負業者、防水施工業者、メーカーの連名によるメーカー使用の保証年限の保証書を提出のこと。(保証年限 10年)
3 その他の防水	
④ シーリング	保証書については、上記同等とする。 種別 ・ A種 ⊙ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 ・ F種 (22.1.1表) 寸法 ⊙ 図示 ・ 10×10
8 石工事	
1 花こう岩類の	材種 ・
2 石張り	品質 ・ 1等品 ・ 2等品 ・ 3等品
③ テラソブロック	種石 ⊙ 大理石 ・ 白セメント使用
4 擬石	種石 ・ 仕上
5 敷石及び階段石	品質 ・ 1等品 ・ 2等品 ・ 3等品 ・ 仕上
6 テラソタイル	種類 ・
9 タイル工事	
① 材	品質 ⊙ 1級品 ・ 2級品 役物の使用 ⊙ 使用する ・ しない
2 工法	伸縮目地 場所 伸縮目地 目地間隔 形状寸法 材種 備考 外壁 ・ 設ける ・ 設けない 室内壁 ⊙ 設ける ・ 設けない 両端中央 10×10 ポリカルマド2液 屋外床 ・ 設ける ・ 設けない 屋内床 ・ 設ける ⊙ 設けない タイル張りの工法 屋外壁 ・ 横上げ張り(団子張り) ・ 圧着張り ・ セミ圧着張り ・ 打込みタイル張り ・ 打込み 屋内壁 ⊙ 横上げ張り(団子張り) ・ 圧着張り ・ セミ圧着張り ・ 打込みタイル張り ・ 打込み 外壁は白華現象防止を考慮すること。
10 木工事	
① 木材の含水率	⊙ A種 ・ B種 (12.1.1表)
② 造作材の等級	・ A種 ⊙ B種 (12.1.2表)
③ 木材の樹種	図面に特記なき木材の樹種は下記による。 使用箇所 樹種 構造材 胴縁 米桐/等 造作材 建具枠 米桐/等 造作材 額縁 他 米桐/等
④ 代用樹種	図面及び上表に記入無き部材の樹種は、共通仕様書による。 構造材 ・ 可 ・ 不可 (12.1.3表) 造作材 ⊙ 可 ・ 不可 下地材 ⊙ 可 ・ 不可
5 造作用集材	表面仕上材の樹種() 表面材の厚さ()mm 等級 ・ 1等 ・ ()等
⑥ 表面仕上げ	・ A種 ⊙ B種 ・ C種 (12.1.4表)
⑦ 防虫処理	⊙ 共通仕様書による ・ 図示 (12.1.12)
⑧ 防虫処理	⊙ 要 ・ 不要 ・ 防虫1種処理材の規格品とする(証明書提出)
11 屋根及びとい工事	
1 長尺亜鉛鉄板ぶき	材料 ・ JIS-G3312(着色亜鉛鉄板) ・ JIS-G3302(亜鉛鉄板) ・ その他() 屋根ぶき形式 ・ かわら棒ぶき ・ 平板ぶき ・ 折板ぶき 厚さ ・ ()mm 断熱材 ・ 有 ・ 無
2 波板石綿スレートぶき	種類 ・ 小波 ・ 中波 ・ 大波 ・ リブ波 役物 ・ ヤمامネ ・ 曲ムネ ・ ケラバ ・ スミ当て ・ 面戸
③ と い	⊙ 硬質塩化ビニル管 種別 ⊙ VP ・ VU 呼径(75)mm ・ 鋼管 呼径()mm 厚さ()mm 防露 ・ 行う ・ 行わない
④ 養生鉄管	⊙ 要(SGP100 1-1,800台) ・ 不要

項目	特記事項
12 金属工事	
① 軽量鉄骨天井下地	野縁などの種類 ・ 25形 ⊙ 19形(但し屋外は25形) (14.4.1表) 開口部補強材 ・ 25形 ⊙ 19形
② 軽量鉄骨壁下地	スタッド、ランナーの種類 ・ 100形(H=4500以上の場合) ・ 90形(H=3700以上の場合) ⊙ 65形 スタッドの間隔 ・ 450mm以内 ⊙ 300mm以内 開口部類の補強材の種類 (14.5.1表)
3 手すり	種別 ・ 鉄製 ・ ステンレス製 ・ アルミ製
④ 金属成形板	種類 ・ アルミ製(木(中200) 表面処理 ・ アルマイト処理 ・ MA200(ABC商會)種
13 左官工事	
1 下地の処理	(15.2.1)に記載のほか下地あるいは塗り面のキレツ部分、浮き上りなどの部分については、防水モルタル、合成樹脂材料、コーキングなどを使用し、仕上り後に雨漏り、キレツ、ハク離などの支障をきたさぬように補修する。
2 人造石塗り	目地 ・ 設ける(図示) ・ 設けない 種石 ・ A種 ・ B種
3 防水モルタル	(JISA6101)に規定する建築用セメント防水剤を使用し、混入量はメーカー仕様とする。
④ 各種吹付け	スキフタイル(恒和)
⑤ 吹付け仕上げの下地調整	共通仕様書によるセメント系ファイラー、シーラー等は主材製造所の指定する製品とする。
14 建具工事	
① アルミニウム製建具	類別 長さ 気密性 水密性 見込 表面処理(14.2.1表) ・ A類 ・ ・ ・ 100 ⊙ A-1種(無着色陽極酸化皮膜) ・ A-2種(電解着色) ⊙ B類 ⊙ 200 ⊙ 8 ⊙ 35 ⊙ 70 ・ B-1種(無着色一の上塗装) ・ 240 ・ 2 ・ 50 ・ 80 ・ B-2種(電解着色の上塗装)
2 鋼製建具	鋼板の厚さ ・ (16.3.1表)による (16.3.2)
3 軽量シャッター	開閉機構による種類 ・ 上部電動式(手動併用) ・ 手動式 (16.8.1表)
④ 木製建具	建具材の種類 ⊙ A種 ・ B種 ・ C種 (16.9.1表) フラッシュ戸 表面材の樹種 ⊙ ラワン ・ 図示 (16.9.3表) 表面材の厚さ ・ A種 ⊙ B種
⑤ 建具金物	マスターキー ⊙ 製作する ・ 製作しない
6 キーケース	・ 要(キーは1組づつ建具位置を示すプラスチック製札をつけて収納する。) ⊙ 不要
⑦ ガラス	普通板ガラス ・ A級品 ・ B級品 (16.11.1) その他のガラス ⊙ 図示 (注) 納入ガラスの切断面は防せい処理を行う。 延焼の恐れのある所 図面に明示あるないにかかわらず納入ガラスとする。 ガラス留め材 ・ ガスケット ・ ポリサルファイドシーリング ・ シリコンシーリング ⊙ その他(パテ)
15 塗装工事	
① 素地こしらえ	鉄面、建具、屋外の手スリの類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 (17.2.2)(17.2.2表) その他の鉄部 ・ A種 ・ B種 ・ C種 コンクリート、モルタル、プラスター面 ・ A種 ⊙ B種 (17.2.4)(17.2.4表) 石ころボード、その他のボード面 ・ A種 ⊙ B種 (17.2.5)(17.2.5表) 石綿セメントケイ酸カルシウム板面 ・ A種 ・ B種 (17.2.6)(17.2.6表)
② 鉄面さび止め	・ A種 ⊙ B種 ・ C種 (17.4.3表)
③ 油性調合ペイント及び合成樹脂調合ペイント塗	種別 屋外 ⊙ 油性調合ペイント又は合成樹脂調合ペイント2種(JIS-K5516) ・ 合成樹脂調合ペイント1種(JIS-K5516 1種) 屋内 ・ 油性調合ペイント(JIS-K5511 5512 5515) ⊙ 合成樹脂調合ペイント1種(JIS-K5516 1種)
4 その他	種類 ウレタン樹脂ワニス(床面) ⊙ A種 ・ B種 種類 ・ A種 ・ B種 種類 ・ A種 ・ B種



河内長野市役所	SCALE :	赤峰市民広場控室新設工事
SIGN :	DATE :	特記仕様書
		NO: 2/13

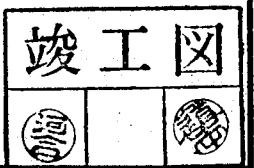
16 内装工事	項目	特記事項
1	防火材料	壁、天井の下地及び仕上で、防火材料として指定を必要とするものは図示による。指定材料はそれぞれ公的認定のあるものとする。
②	ビニール床シート	色柄 ○ 無地 ・ 横線入り 厚さ ○ 2.0mm ・ 2.3mm ・ 2.5mm 縫目 ○ 溶接する ・ 溶接しない
3	ビニール床タイル	材質 ・ 半硬質ビニールアスベスト ・ 硬質ホモジニアスタイル 厚さ ・ 2.0mm ・ 2.4mm ・ 3.0mm
4	ビニール幅木	厚さ ・ 2.0mm 高さ ・ 60mm ・ 75mm ・ 100mm
5	フローリングボード	樹種 ・ ぶな ・ なら ・ さくら 等級及び寸法 (18. 5. 1表) 塗装 ・ 生地そのままワックス塗 ・ オイルステインワックス塗 ・ ウレタン樹脂ワニス塗B種
6	天然木化粧複合フローリング	種別 ・ A種 ・ B種 (18. 5. 2表) 樹種 ・ ぶな ○ なら
⑦	フローリングブロック	厚さ及び大きさ ○ 15×303×303 塗装 ○ ウレタン樹脂ワニス塗B種
8	畳敷き	種別 ・ A種 ・ B種 (18. 7. 1表)
9	カーペット	・ ウイルトンカーペット 種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 帯電防止 ・ 行う ・ 行わない ・ タフテッドカーペット 種別 ・ A種 ・ B種 敷込み ・ グリッパ工法 ・ 全面接着工法
⑩	化粧石こうボード	・ 下敷き (・ 黄麻フェルト厚さ8mm 2回刺し) ○ トラバーチン模様 厚さ ○ 9mm 形状 ○ 455×911 ・ 911×911 ・ 杉マサ・モク模様 厚さ ・ 9mm 捨張り ・ 要 ・ 不要
11	ロックウール吸音板	厚さ ・ 9mm ・ 12mm ・ 19mm 張り工法 ・ 直張り ・ 捨張り (石こうボード 厚さ ・ 9mm ・ 12mm)
⑫	壁紙張り	防火性能の級別 ・ 1級 ○ 2級 材種 ・ ビニール 品番 ・ 材種 ・ 品番 ・
13	その他	施工箇所 室内壁 施工箇所

17 雑工事	項目	特記事項
①	カーテン	材料 品質、柄、色合い、組織 (防火 ・ ポリクラーレ100%) ひだの種類 ・ A種 ・ B種 ○ C種
2	ブラインド	材種 形式 スラットの幅 ルーバーの厚さ
③	アコーディオンドア	ユニフォルド(ニチベイ)程度、両開き、施錠金具、鍵共、
④	カーテンレール	材質 アルミ 形状 箱型
⑤	天井点検口	アルミ既製品 (450 × 450) (3箇所)
⑥	床下点検口	材質 () 既製品 (×) (箇所)
⑦	室名札	材質及び仕上 アクリル製、透明板 (2箇所)
⑧	誘導標識	市場品(出口方向扉上部に取付)中形 (4箇所) (松F Fk 26320程度)
⑨	下足箱	ポリ化粧合板製、1,000×330×1,600 扉付 24人用 (アオイAGW-0801-1程度)

外部仕上表	
屋根	均しモルタル④40 下地 アスファルト露出防水(D-1)
外壁	コンクリート打放しの上、吹付タイル、目地コーキング(ポリサルファイド2液性 15×25 パックアップ材共)
巾木	モルタル金コテ押エ④30
建具	アルミ製建具(2種防火A仕様) アルミ製水切り共
笠木	アルミ既製笠木 w・200
窓廻	VP75# SOP塗 養生鉄管 SOP塗
ルーフトレイン	鋳鉄製横引ドレイン 100# 内野コーラル焼付

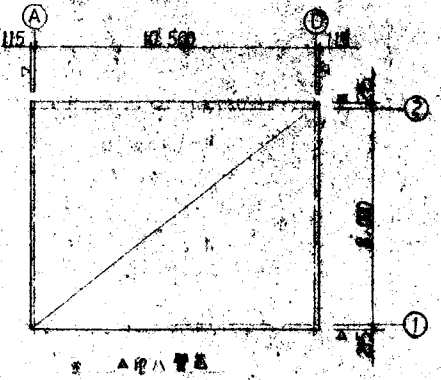
内部仕上表					
室名	床	壁巾木	壁	天井	回線
控室	フローリングブロック④15	ラワン OP H=75	ビニールクロス貼	化粧石膏ボード④9	20×35 樹脂製
前室	長尺塩ビシート④20	ソフト巾木 H=75	同上	同上	
前室(洗面部)	同上	陶器質型タイル100角	同上	同上	
踏込	磁器床タイル 150×75	同左 H=75	同上	同上	

・ 内装 ビニールクロス貼下地は、柱、壁共胴縁18×45(18×30)④450の上、シナベニア④6貼。
・ 間仕切は、軽量鉄骨壁下地(スタッド巾90④300)の上、シナベニア④6貼とする。(仕上はビニールクロス貼)



河内長野市役所	SCALE :	赤峰市民広場控室新設工事
SIGN :	DATE :	特記仕様書
		NO : 3 / 13

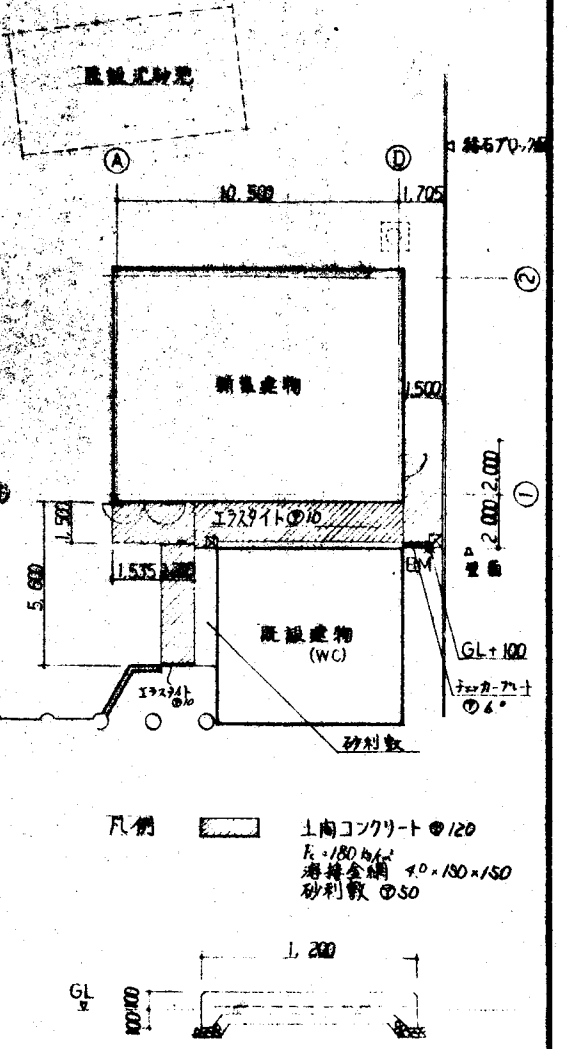
水横図 1/200



面積表

	完成面積	1階面積	2階面積	延床面積
管理棟	221.38	194.62	101.32	295.94
管理小屋	57.12	37.60	-	37.60
便所・四角	39.37	35.77	-	35.77
KP・水洗い場	37.9	21.94	-	21.94
ステーション	82.46	63.34	14.12	77.46
スタンド	454.94	407.88	-	407.88
便所・機械室	48.76	46.76	-	46.76
合計	941.93	807.91	115.44	923.35
新築建物(控室棟)	90.45	90.45	-	90.45
合計	1,032.38	898.36	120.00	1,013.8

建物配置図 1/200



工事現場周囲
ガードフェンス(H=1.800)

今期新築建物

工事用通路 (完成後現況復旧 マツ土補完)
木杭@5.000 トラフ@7.000 幅2.40m

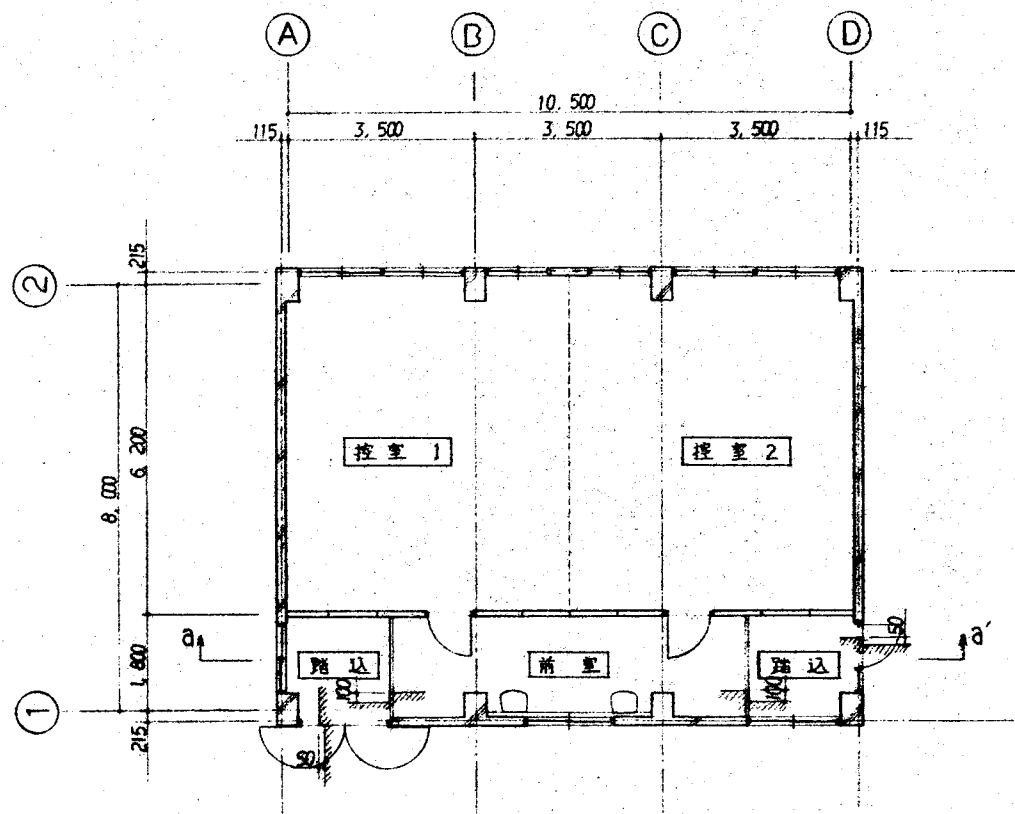
既設土

全体配置図 1/1000

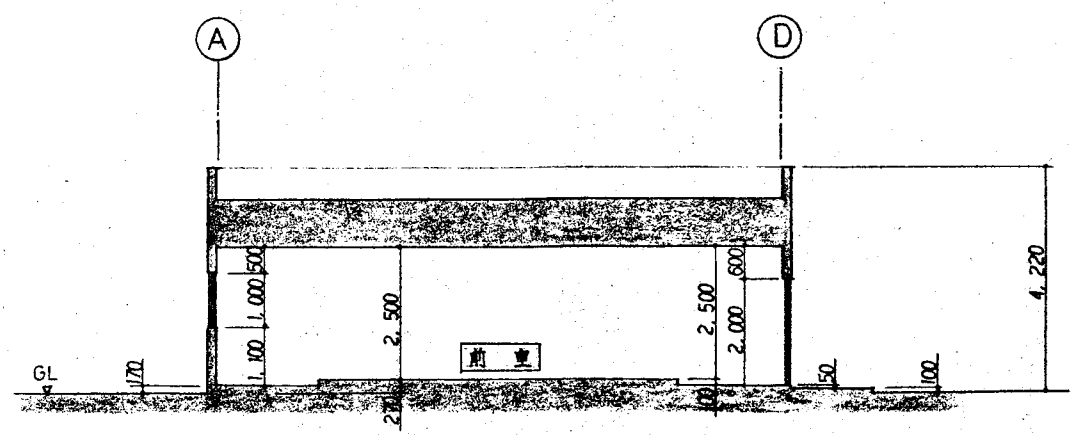
凡例
土間コンクリートφ120
R=180mm
透排水網φ100×150
砂利敷φ50

竣工図

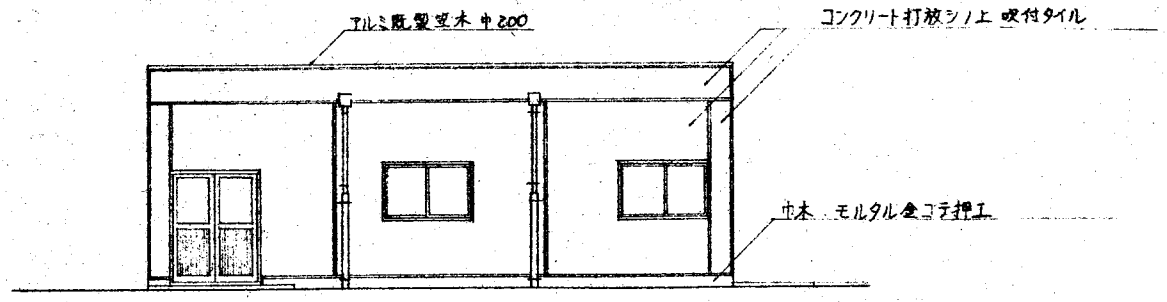
河内長野市役所	SCALE: 1/200	赤松市民広場控室新築工事
SIGN:	DATE:	NO: 4/13



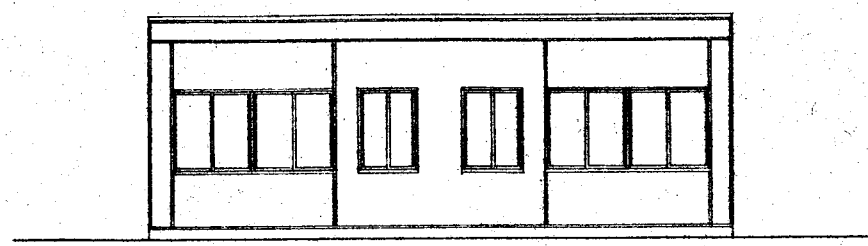
平面図 S=1/100



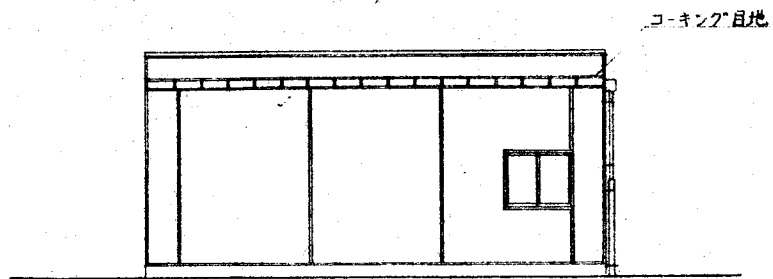
a-a' 断面図 S=1/100



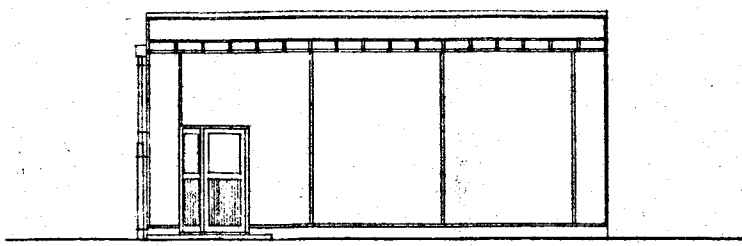
東立面図 S=1/100



西立面図 S=1/100



南立面図 S=1/100

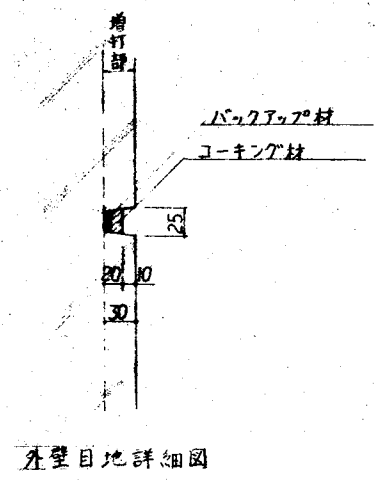
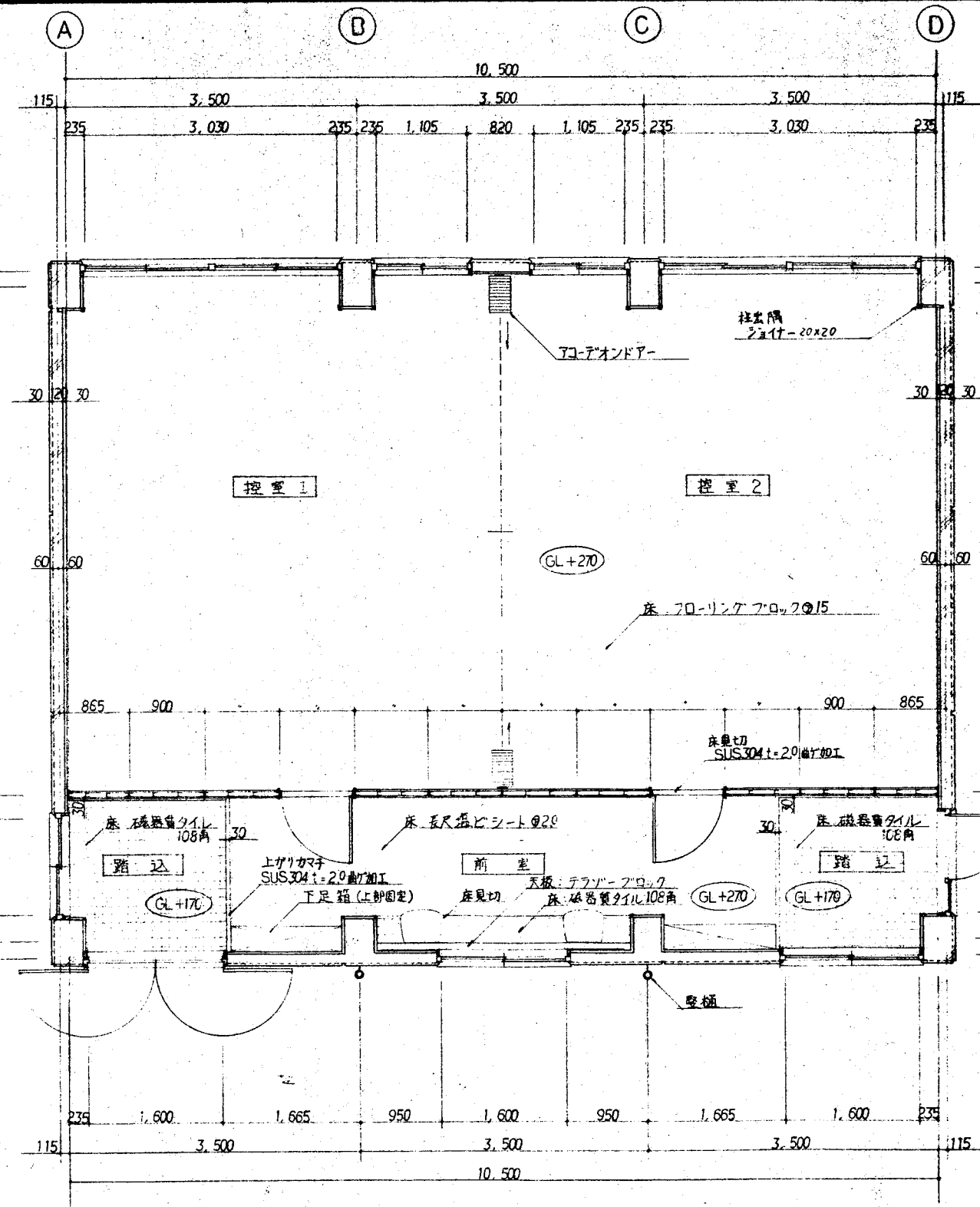


北立面図 S=1/100

竣工図

① ②

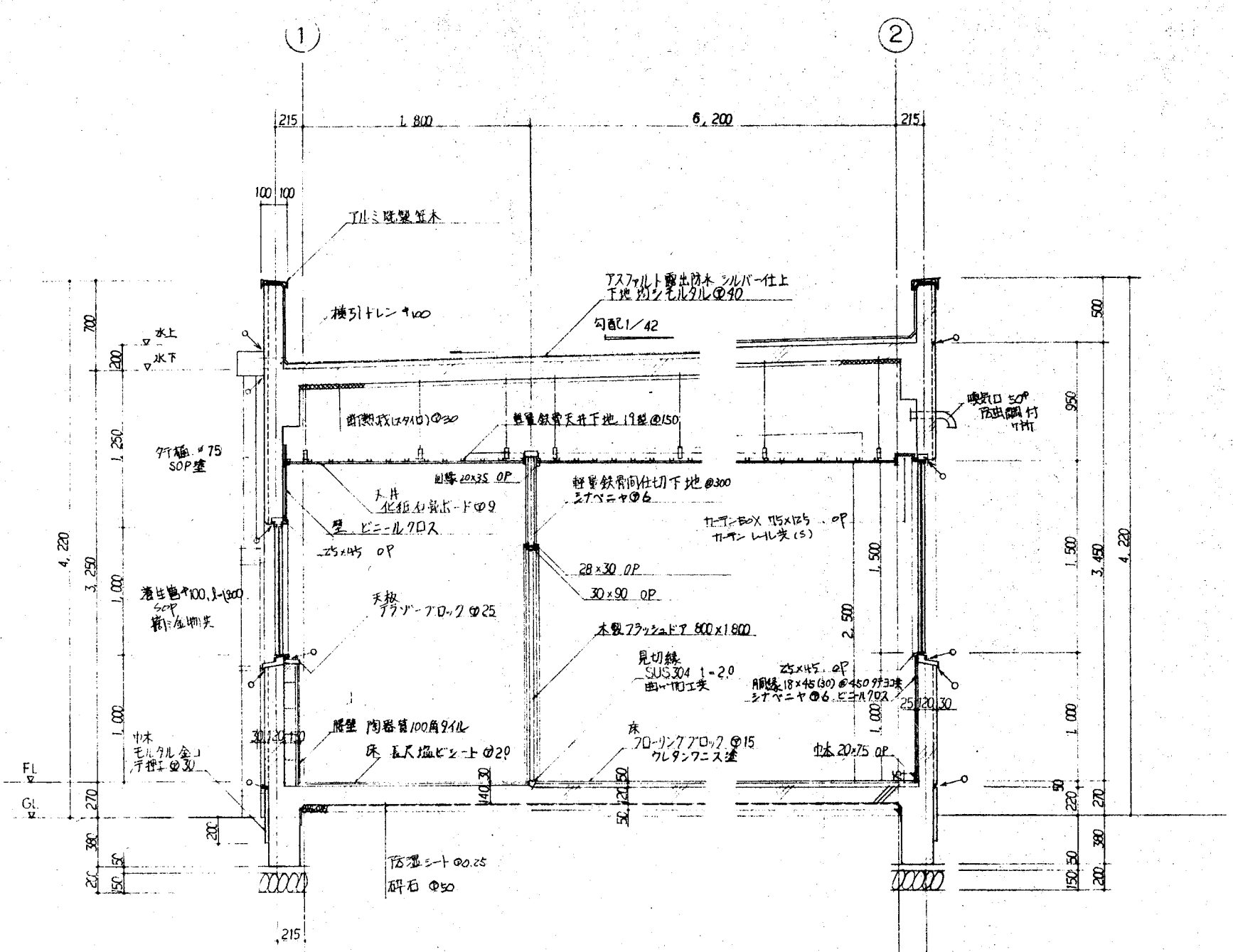
河内長野市役所		SCALE: 1/100	赤峰市民広場控室新設工事	
SIGN: ①	②	DATE:	平面図 立面図	NO: 5/13



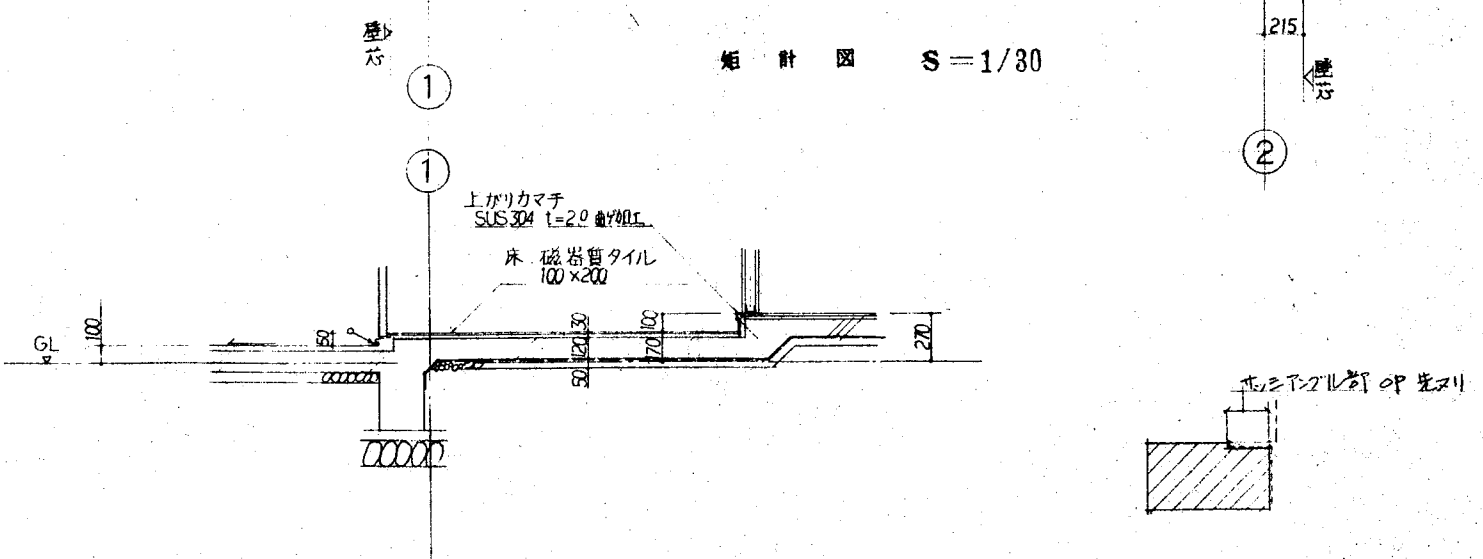
平面詳細図 S = 1/50

竣工図

河内長野市役所		SCALE: 1/50	赤塚市民広場控室新設工事
SIGN:		DATE:	平面詳細図 NO: 6/13



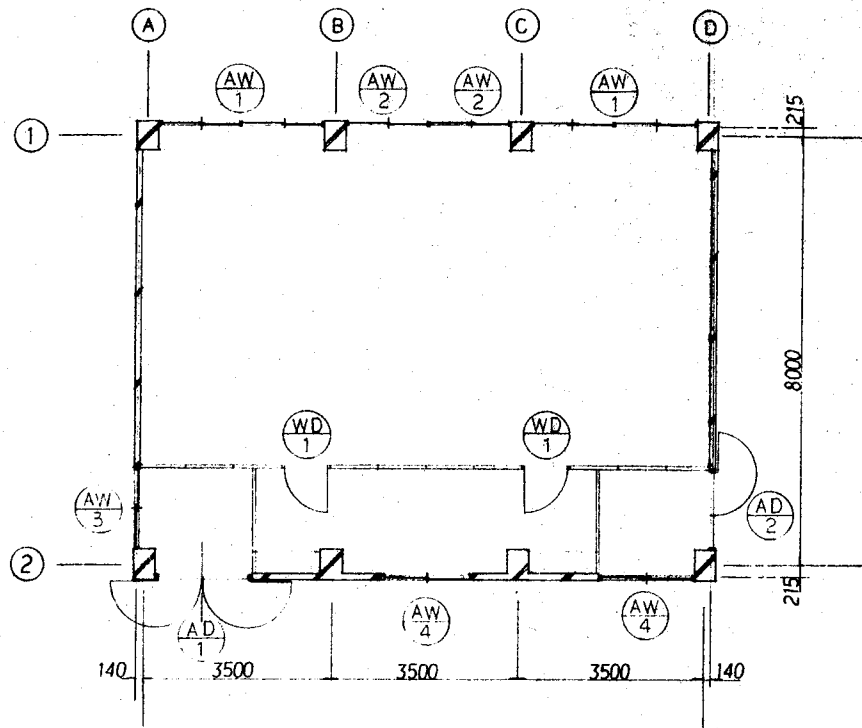
縦計図 S=1/30



竣工図

印はコーキング位置を示す。

河内長野市役所		SCALE: 1/30	赤穂市民広場控室新設工事	
SIGN:	DATE:	NO: 7/13	縦計図	



建具配置図 S=1/100

記号	WD 1 2カ所
名称	ガラリ付片開キフラッシュ
要図	
仕上	ポリエステル合板
見込	30
金具等	丁番(SUS304)、ドアチェック(ストッパー付)、円筒錠(サムターン付)

建具表

記号	AW 1 2カ所	AW 2 2カ所	AW 3 1カ所
名称	2連引違いアルミサッシ	引違いアルミサッシ	引違いアルミサッシ
要図			
仕上	アルマイト処理	同左	同左
見込	70	同左	同左
ガラス	ラフワイヤ-φ6.8	同左	同左
金具等	クレセント他一式	同左	同左
備考	アルミ木切りw=130共 乙防仕様	同左	同左

記号	AW 4 2カ所	AD 1 1カ所	AD 2 1カ所
名称	引違いアルミサッシ	両開キアルミカマチドア	ハメ殺シ付片開キアルミカマチドア
要図			
仕上	アルマイト処理	同左	同左
見込	70	同左	同左
ガラス	ラフワイヤ-φ6.8	同左	同左
金具等	クレセント他一式	シリンダー錠,サムターン付握玉,丁番 フランス珪シ,DC	シリンダー錠,サムターン付握玉,丁番,DC(ドアロック)
備考	アルミ木切りw=130共 乙防仕様	踏撥SUS304(1-2φ),層アルミパネル(1-4φ) 戸当り金物共,乙防仕様	同左

竣工図



河内長野市役所

SIGN:



SCALE:

1/100
1/50

DATE:

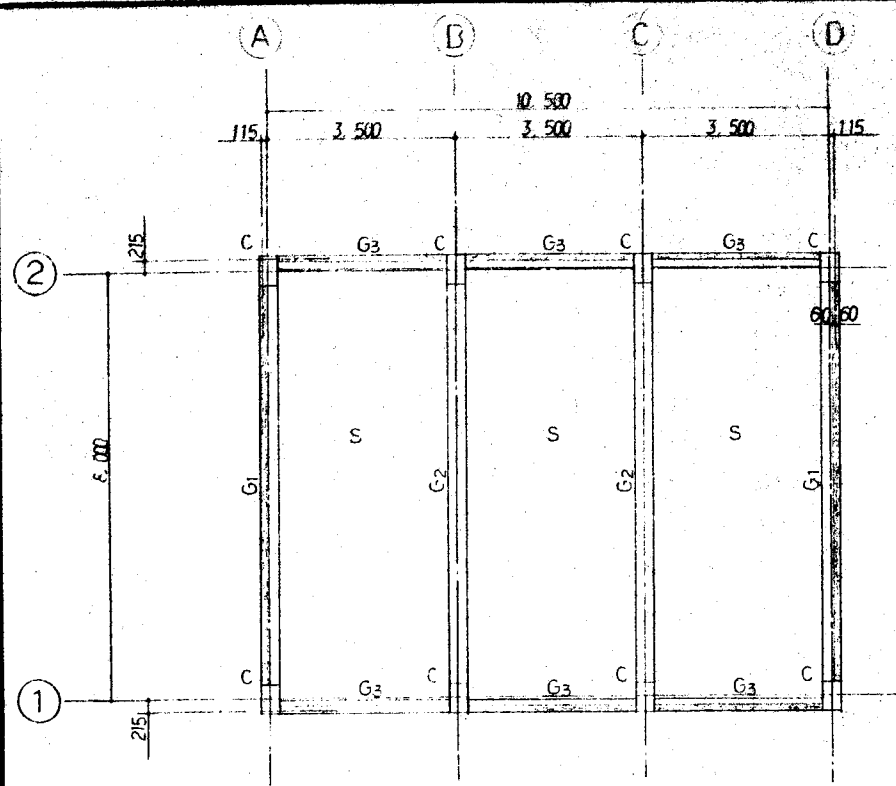
赤穂市民広場控室新設工事

建具配置図

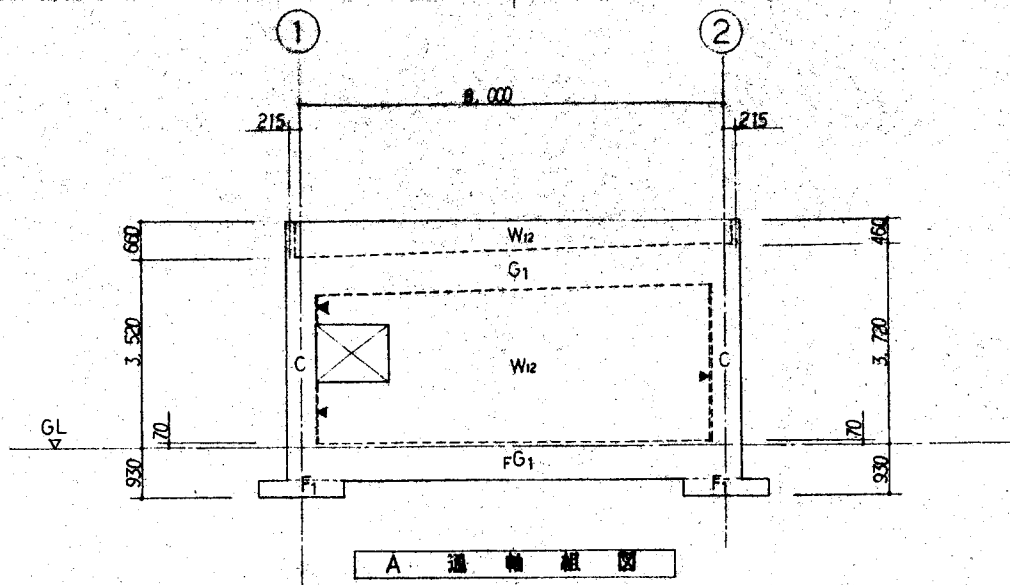
建具表

NO:

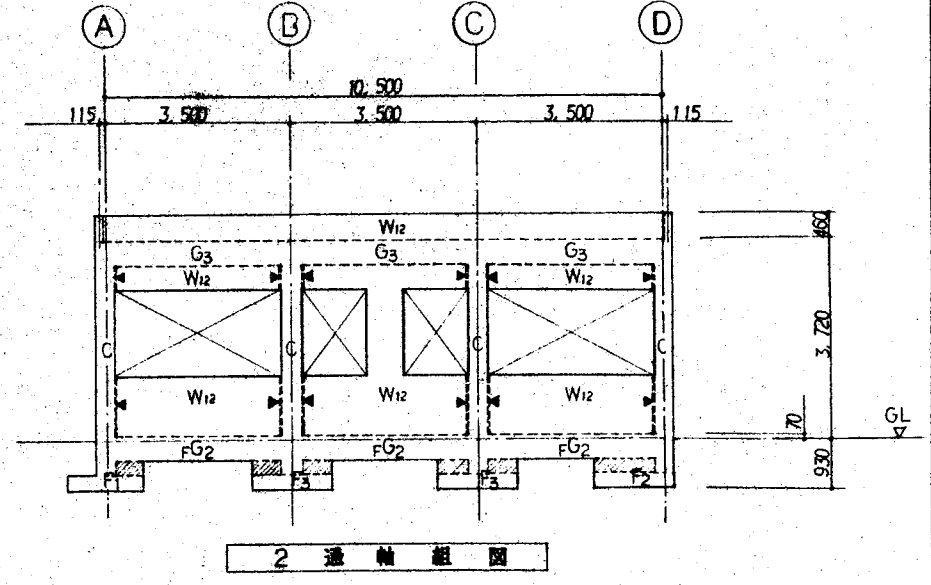
8/13



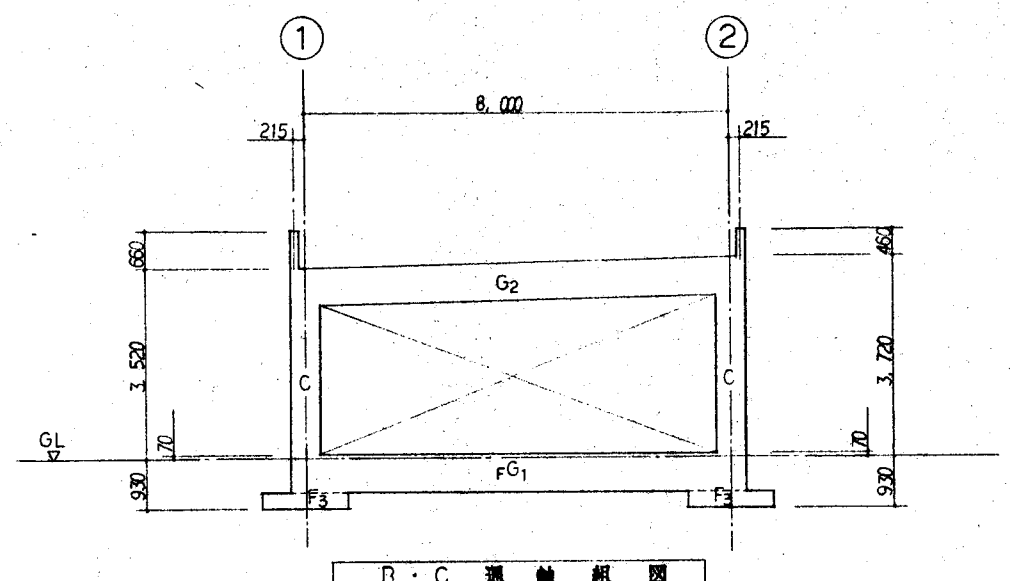
梁伏図



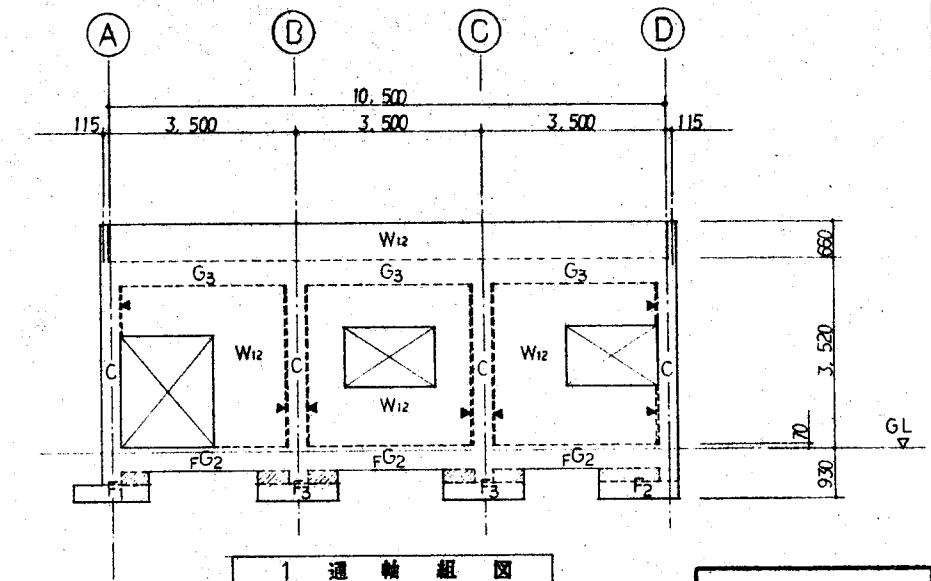
A 通輪組図



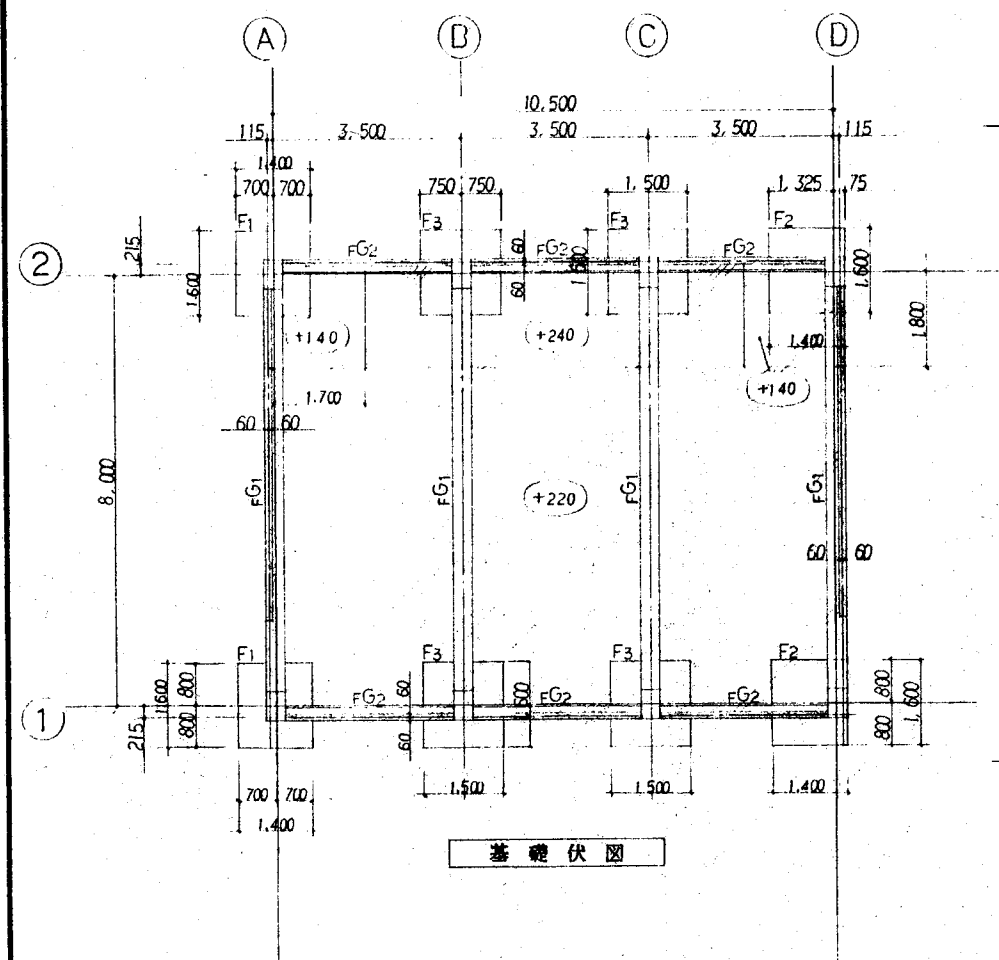
2 通輪組図



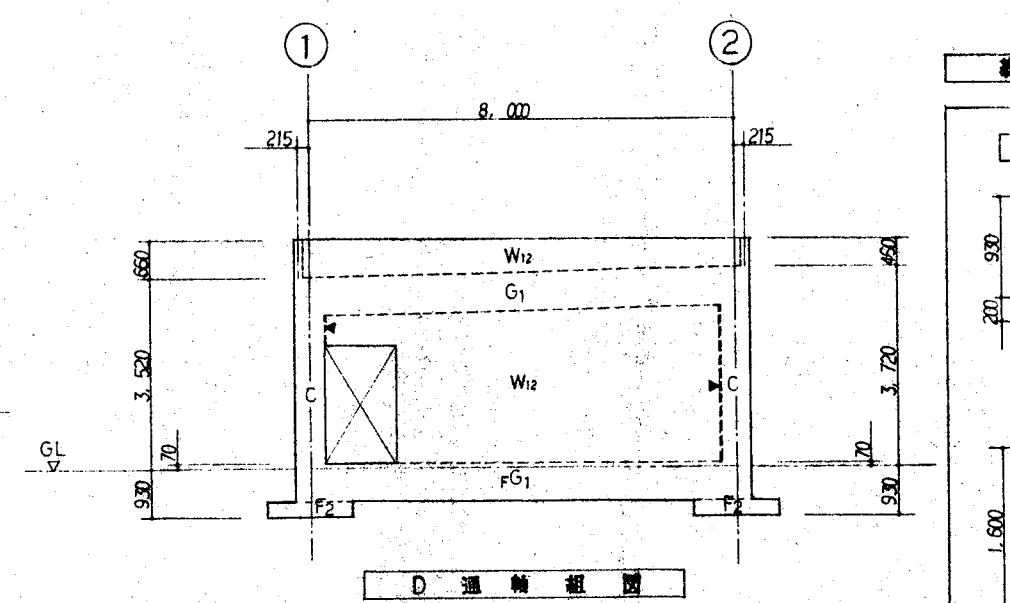
B・C 通輪組図



1 通輪組図

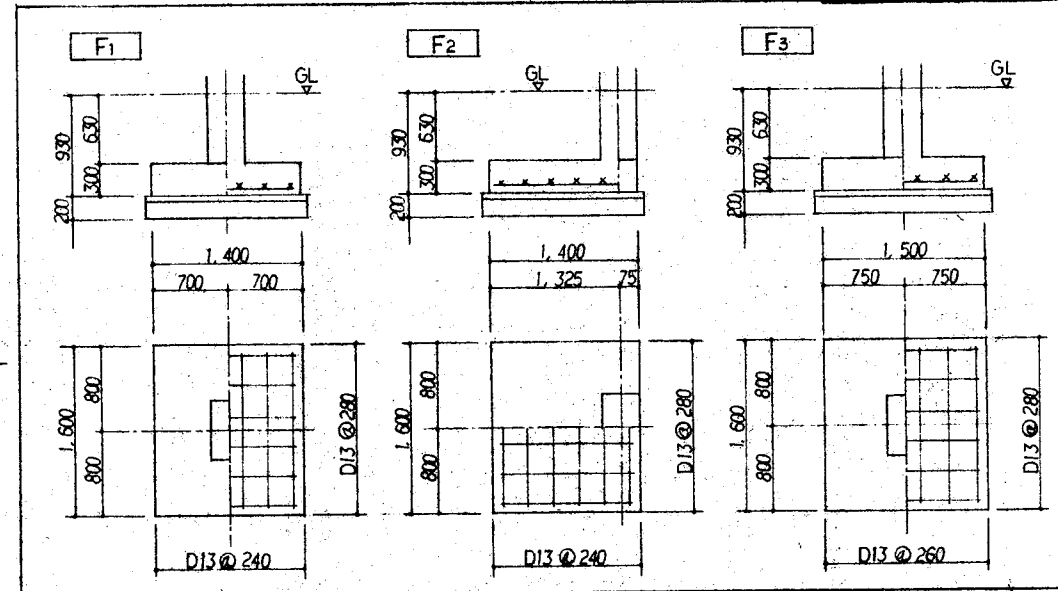


基礎伏図



D 通輪組図

基礎リスト



竣工図

◀ 印ハスリット位置ヲ示ス。

河内長野市役所

SCALE: 1/100
1/50

赤峰市民広場控室新設工事

SIGN:



DATE:

梁伏図 輪組図
基礎伏図 基礎リスト

NO: 9/13

梁 断面リスト

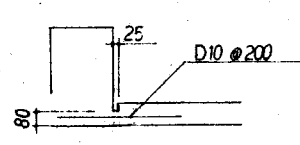
記号	G1		G2		G3		FG1		FG2	
B×D	350 × 700		350 × 700		250 × 450		350 × 700		250 × 450	
断面										
上端筋	4-D19	2-D19	4-D19	2-D19	3-D16	2-D16	4-D19	4-D19	2-D16	2-D19
下端筋	2-D19	4-D19	2-D19	5-D19	2-D16	3-D16	4-D19	4-D19	2-D19	2-D19
腹筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10			2-D10	2-D10		
スターアップ	D10@150	D10@150	D10@150	D10@150	D10@200	D10@200	D10@150	D10@150	D10@200	D10@200
巾止筋	D10@1000	D10@1000	D10@1000	D10@1000			D10@1000	D10@1000		

柱 断面リスト

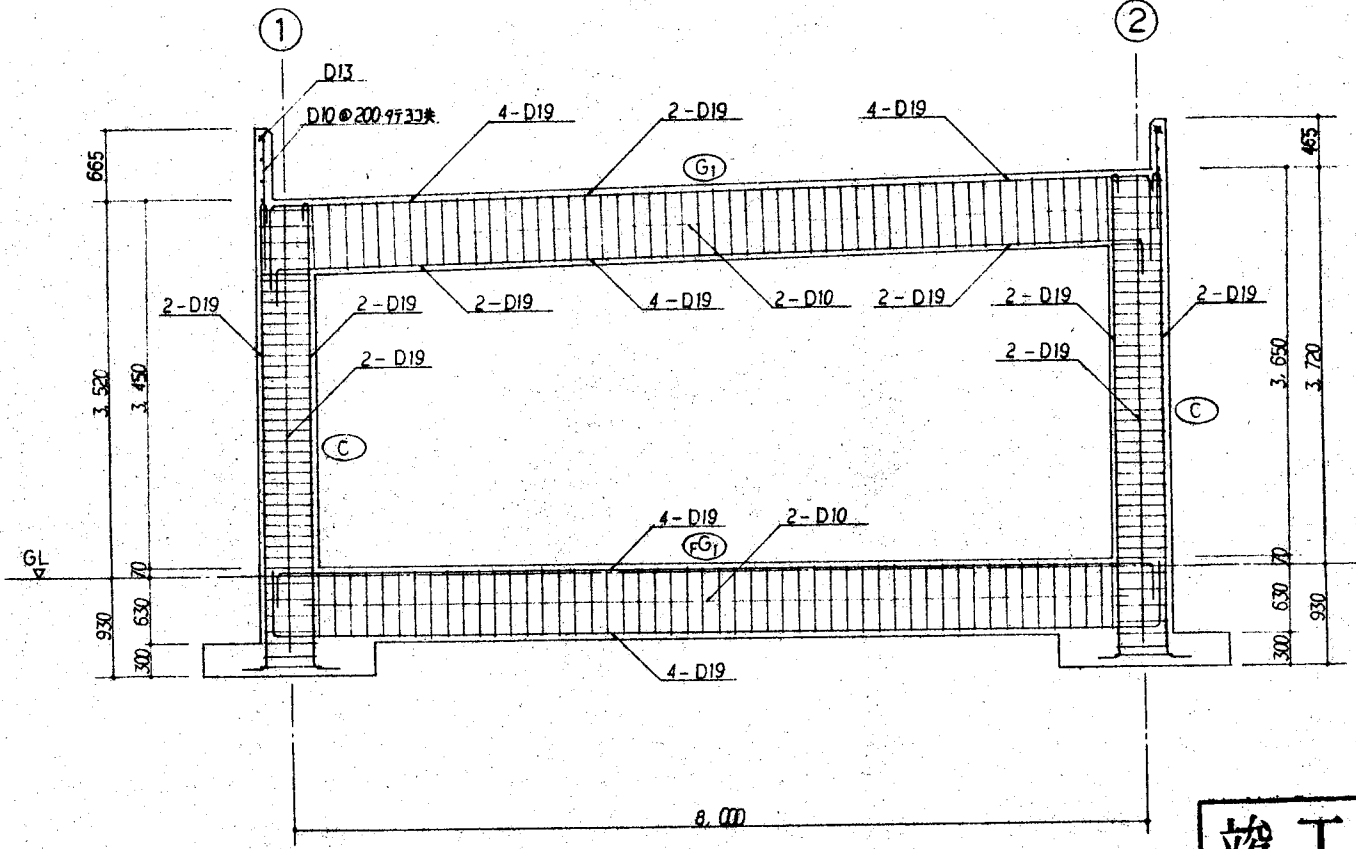
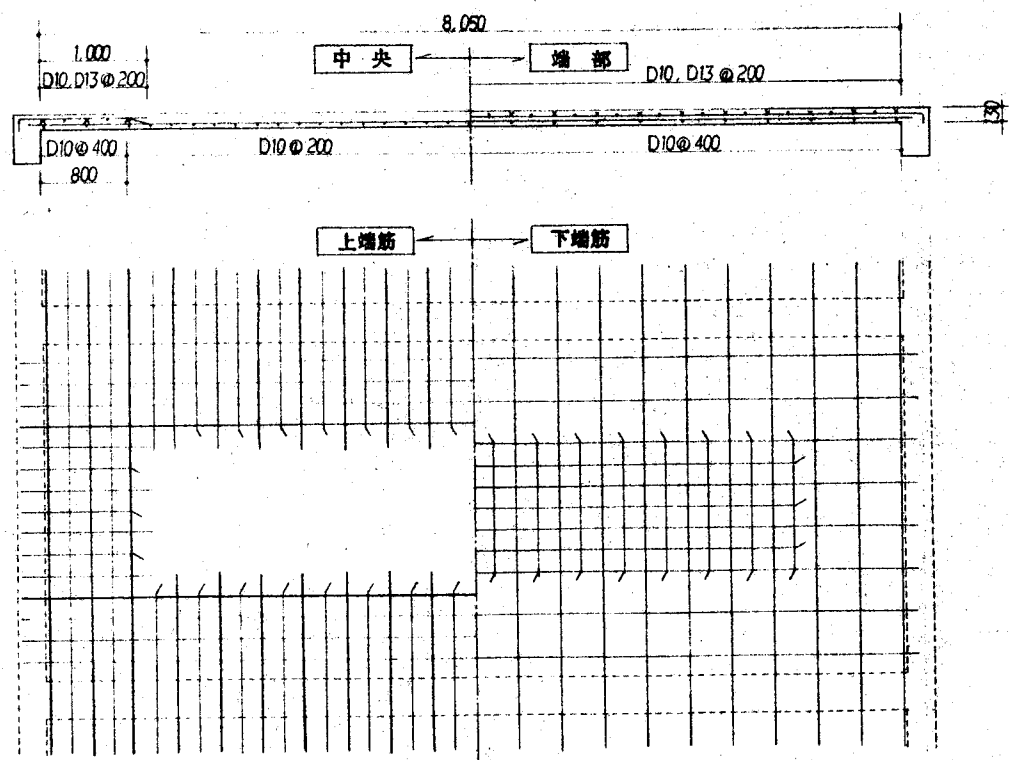
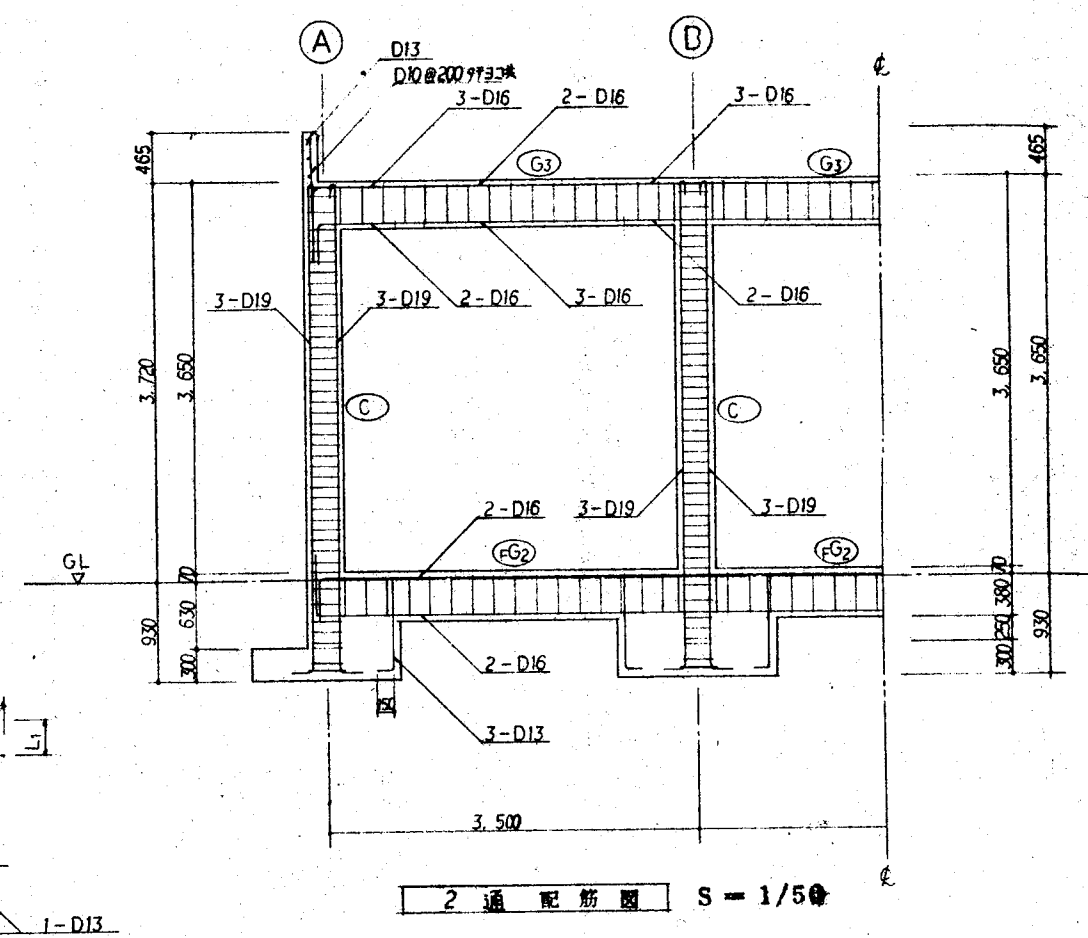
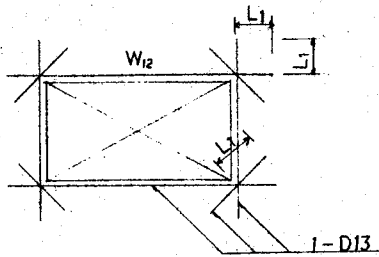
記号	C		W12	
断面				
寸法	350×550		壁厚	120
主筋	6-D19		隅筋	D10@200
ROOF	D10@100		タテ筋	D10@200
巾止筋	D10@300		開口補強	1-D13

壁 断面リスト

スリット詳細図



開口補強配筋図



竣工図

注：構造図面には、壁柱の増打は表示していないので、増打部分については注意する事。

河内長野市役所	SCALE: 1/50	赤峰市民広場控室新設工事
SIGN:	DATE:	高野リスト 配筋図 NO: 10/13

一般事項

本工事は、設計図に依る電線設備技術基準、内線規程、消防法等、その他諸法令の諸規則を遵守し、安全に施工すること。

本工事に特記なき事項は、建築大臣官署、建設省「電気設備工事実施規程」により施工すること。

工事種目

1. 幹線設備工事
2. 電灯コンセント設備工事
3. 動力設備工事

工事範囲

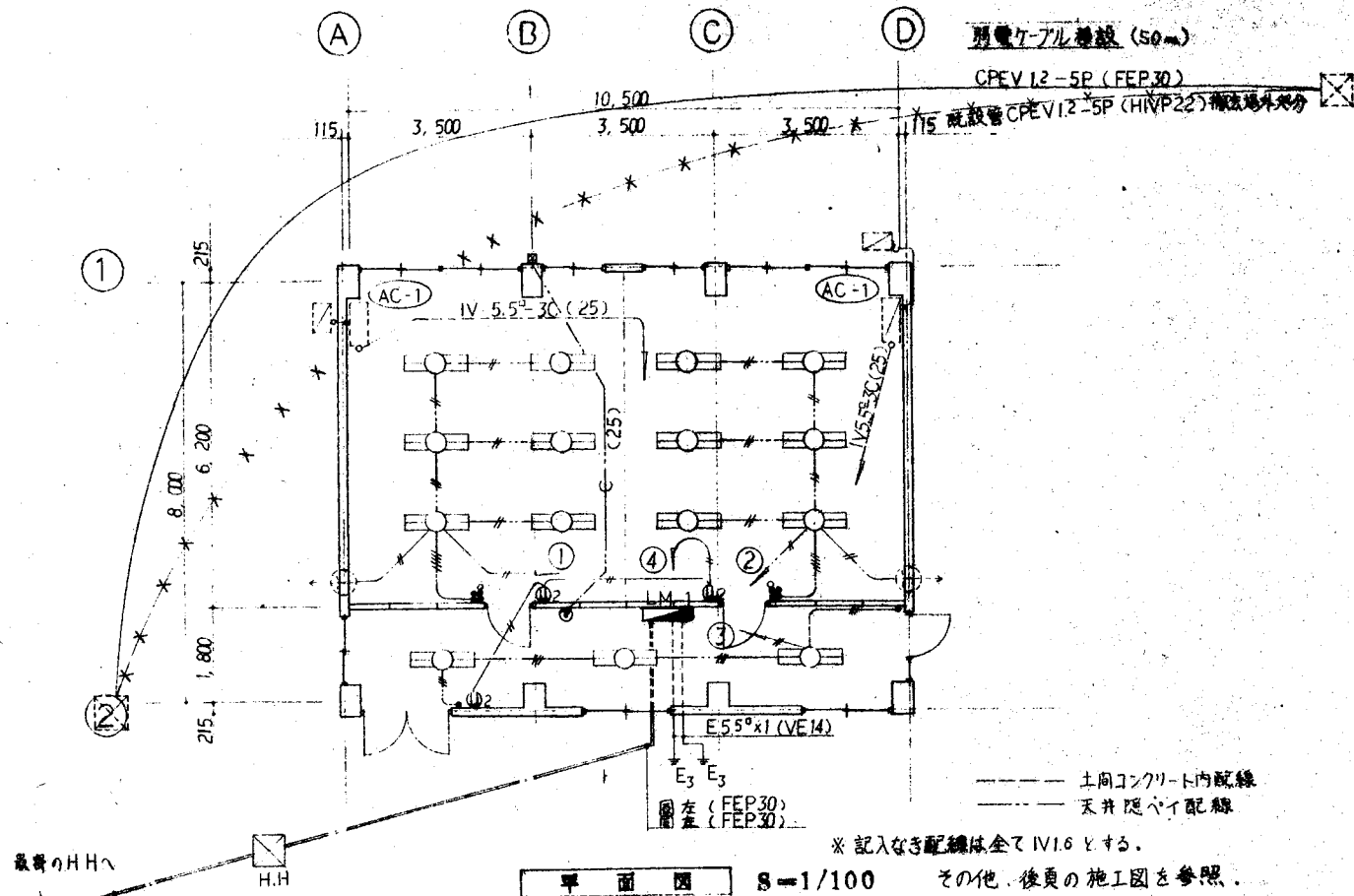
1. 幹線設備工事
既設のキュービクルの予備電源より、電灯、動力盤 L-1 に至るまでの工事。
2. 電灯コンセント工事
分電盤以降、照明コンセント負荷へ至る配線、器具取付等一切の工事。
3. 動力設備工事
分電盤以降、冷暖房機番へ至る配線、機番取付、機番調整一切の工事。

配線器具、プレート類は全て新金属製とする。

屋内配線に使用する電線は、特記なき場合 600Vビニール絶縁電線 (IV) とする。

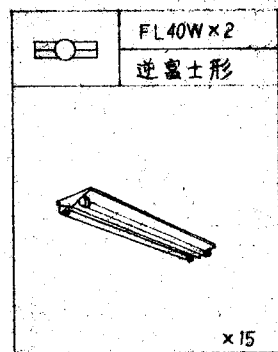
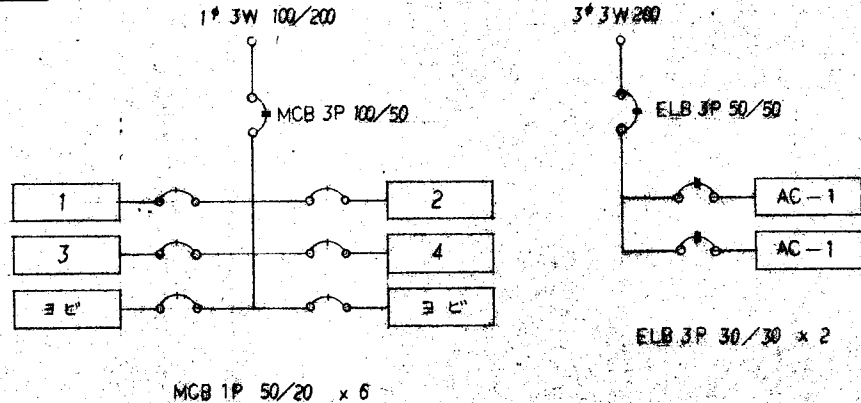
本設計図に記入なき事項で、他工事との取合い等技術上、安全上当然と思われる事は、本工事の範囲にて施工すること。

電話空配管は、本工事に伴って行う(呼称線入線まで)。



平面図 S=1/100 その他、後頁の施工図を参照。

LM-1



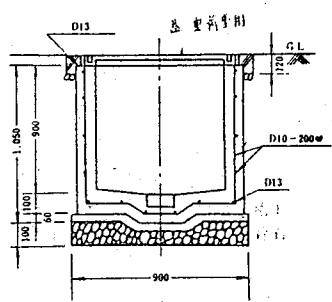
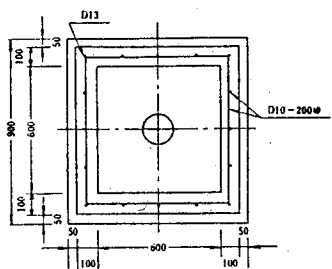
LM-1	600 x 900 x 125	松下 NE 型程度
E ₃	10 [#] x 1.500 打込式	
□	7 [#] L 80x (防水型)	
● ₂	2P15A x 2	新金属プレート
•	1P10A x 1	
■	1P10A x 4 + 1P10A x 1	
●	電話変口	
—	IV1.6 x 5 (薄鋼管 25)	
—	IV1.6 x 3 (- 19)	
—	IV1.6 x 2 (- 19)	

AC-1 空冷ヒートポンプ式エアコン 床置きセパレート型
 x2 冷房能力 7,100 kcal/h 暖房能力 9,220 kcal/h 室内機ファン 50W 室外機ファン 60W 圧縮機 2,200W
 ヒート 2,000W 電源 3P 200V 室内機側の冷媒管 電気配線 室外機用筒板バット、コンクリート基礎 (H150) 等
 * 冷媒管は、保溫工事 (SUS304巻) 等。

床置扇 250[#] 風圧式 格子付 木枠、ウレタンカバー (SUS304巻) x2



ハーフホール詳細図 (現場打ち (H.H.))



給排水衛生設備工事特記仕様書

1. 工事概要
1.1 工事名称 赤穂市民広場控室新設工事
1.2 所在地 〇 〇 〇 〇

Table with columns for item number, name, and quantity. Includes items like 'RC' and '手袋'.

Table with columns for item number, name, and quantity. Lists various construction materials and equipment.

Table with columns for item number, name, and quantity. Lists specific equipment and materials.

Table with columns for item number, name, and quantity. Lists various construction materials and equipment.

II. 工事仕様
1. 共通仕様
1.1 仕様見取仕様書に記載されていない事項は全て標準仕様書「機械設備工事共通仕様書」...

Table with columns for item number, name, and quantity. Lists various construction materials and equipment.

Table with columns for item number, name, and quantity. Lists various construction materials and equipment.

工事完成後
1. 工事完成後
1.1 工事完成後
1.2 工事完成後

配管の仕様
1. 配管の仕様
1.1 配管の仕様
1.2 配管の仕様

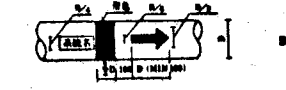


Table with columns for item number, name, and quantity. Lists various construction materials and equipment.

水栓の仕様
1. 水栓の仕様
1.1 水栓の仕様
1.2 水栓の仕様

Table with columns for item number, name, and quantity. Lists various construction materials and equipment.

下記の材料は下地を必要とする場合はロックワールを敷設することとする。
1. 下記の材料は下地を必要とする場合はロックワールを敷設することとする。

1. 1.1 1.2
1.1 1.2
1.2 1.1

1. 1.1 1.2
1.1 1.2
1.2 1.1

1. 1.1 1.2
1.1 1.2
1.2 1.1

1. 1.1 1.2
1.1 1.2
1.2 1.1

1. 1.1 1.2
1.1 1.2
1.2 1.1

1. 1.1 1.2
1.1 1.2
1.2 1.1

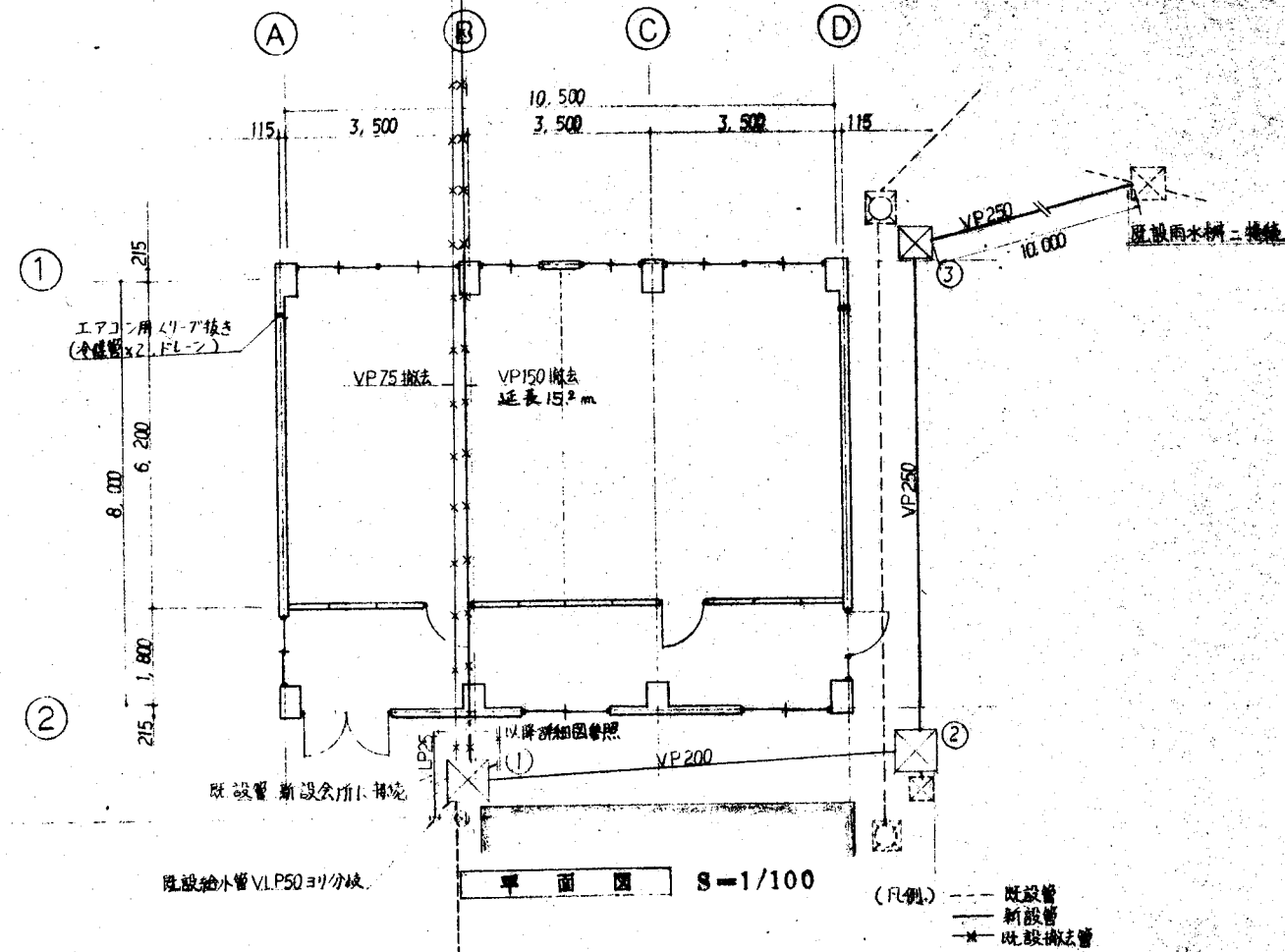
Table with columns for item number, name, and quantity. Lists various construction materials and equipment.

Table with columns for item number, name, and quantity. Lists various construction materials and equipment.

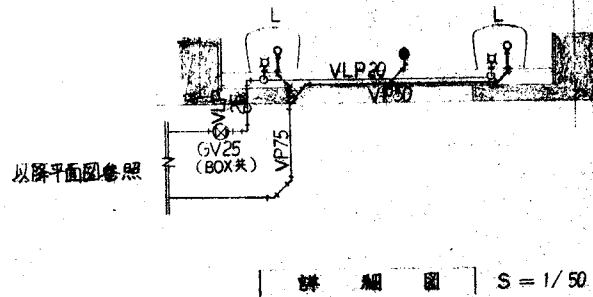
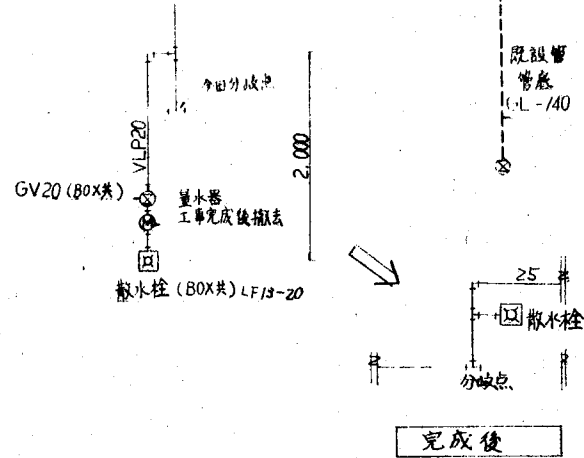
Table with columns for item number, name, and quantity. Lists various construction materials and equipment.

竣工図
河内長野市役所
赤穂市民広場控室新設工事
給排水衛生設備工事 特記仕様書
No. 12/13 内 昭和 年 月 日

丸砂池壁面
工割り補修(壁厚250)



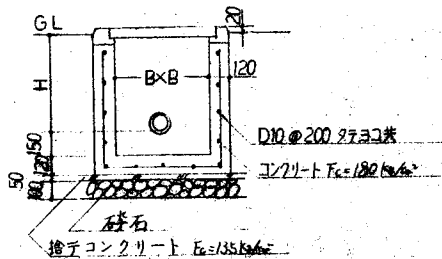
工専用仮設給水工事図



雑排水桝リスト

N.O.	B×B	H	RC-3	コンクリート製蓋
1	600×600	820	RC-3	コンクリート製蓋
2	600×600	910	RC-3	
3	600×600	1,000	RC-3	

桝断面図



一般事項

本工事は、設計図及び本特記仕様並に化審法に基づき、河内長野市水道局共済仕様に準拠して完全に施工する。

工事種目

給排水衛生設備工事
1. 給水設備工事 2. 排水設備工事 3. 衛生器具工事

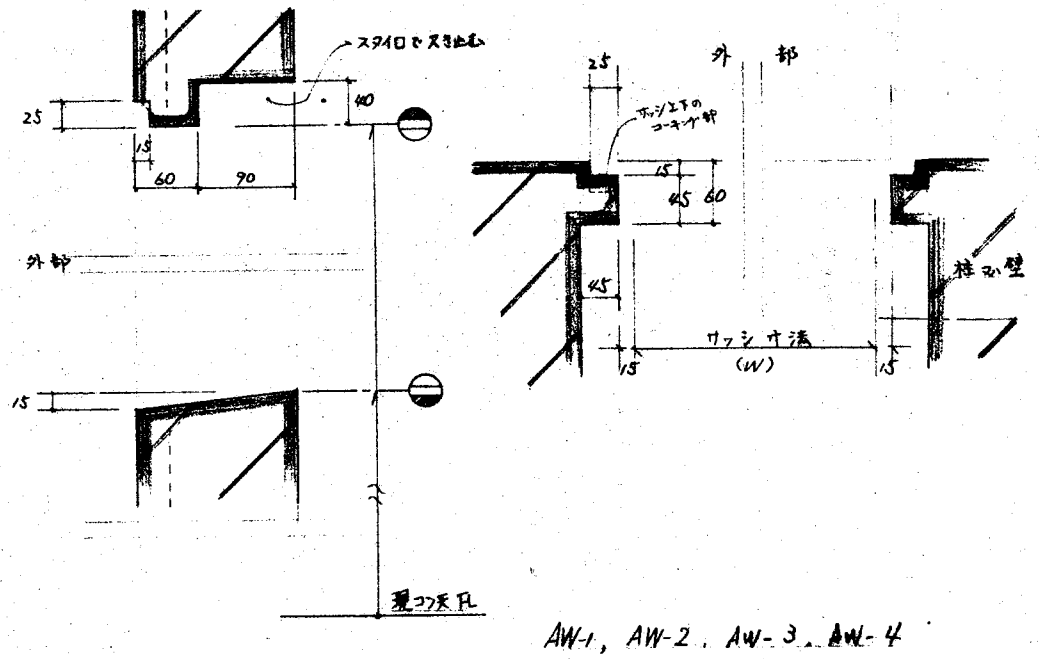
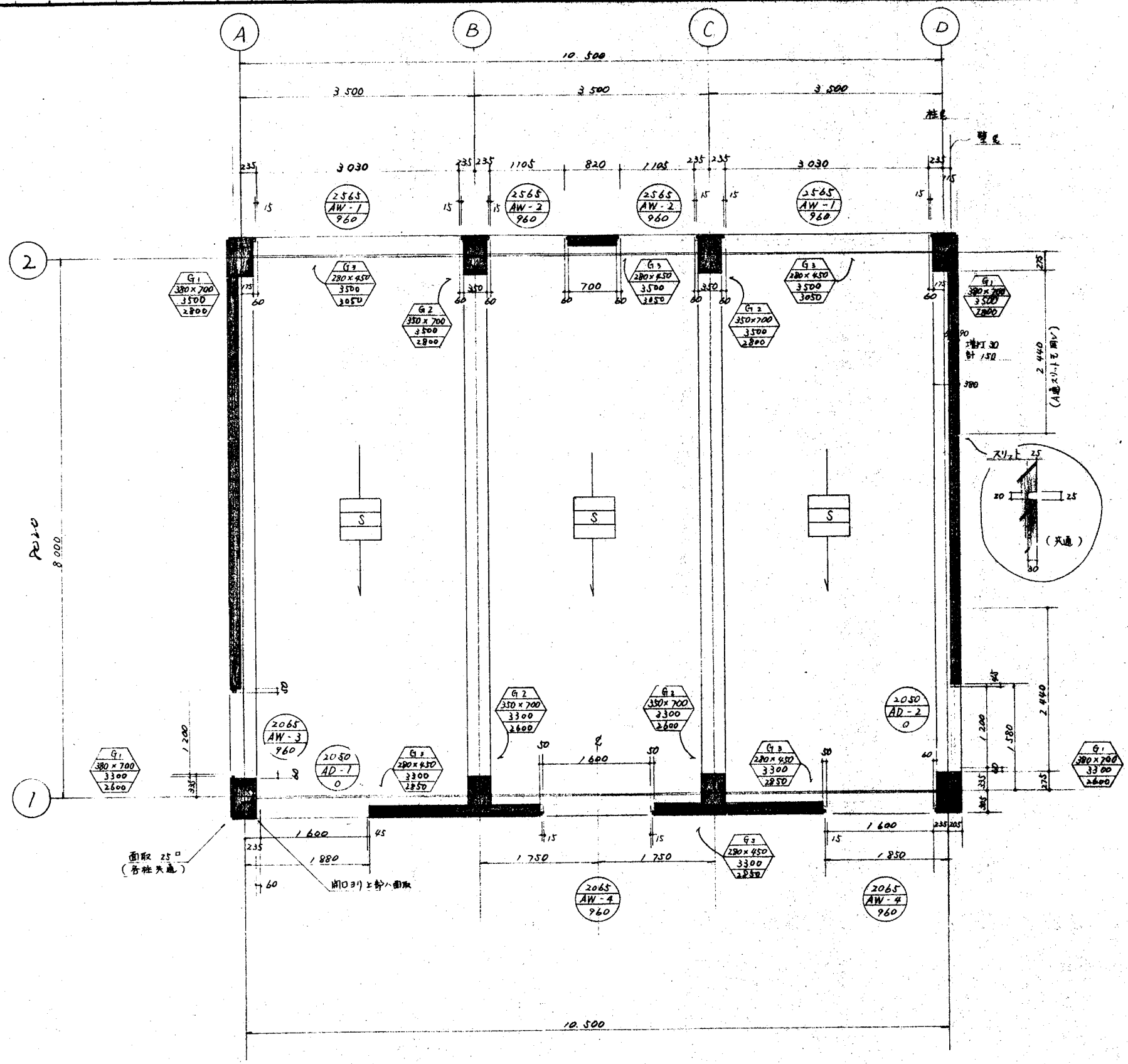
工事範囲

- 給水設備工事 (河内長野市水道局公認業者の責任施工のこと。)
本工事は、既設管(便所採用VLP50)より分岐の上、所要の箇所に給水するものとする。
給水管、硬質塩化ビニルライニング鋼管(VR) JWWA K46 VLP
弁類、JIS 10K 規格品
- 排水設備工事
既設排水管一部完全撤去の上、迂回路新設他。(漏れ調査、桝蓋破り補修等) *撤去管は場外処分。
排水管、硬質塩化ビニル管 VP (JIS K6741)

名称	品番	附属品	個数
洗面器	L-132AG	LF-542(P)	2
化粧鏡	KF-3545E		2

竣工図

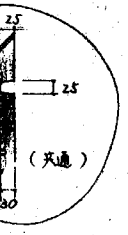
河内長野市役所
SCALE: 1/100
赤穂市民広場更新新設工事
SIGN: DATE:
給排水衛生設備工事 NO: 13/13









AW-1, AW-2, AW-3, AW-4

面取 25口
(若柱失通)

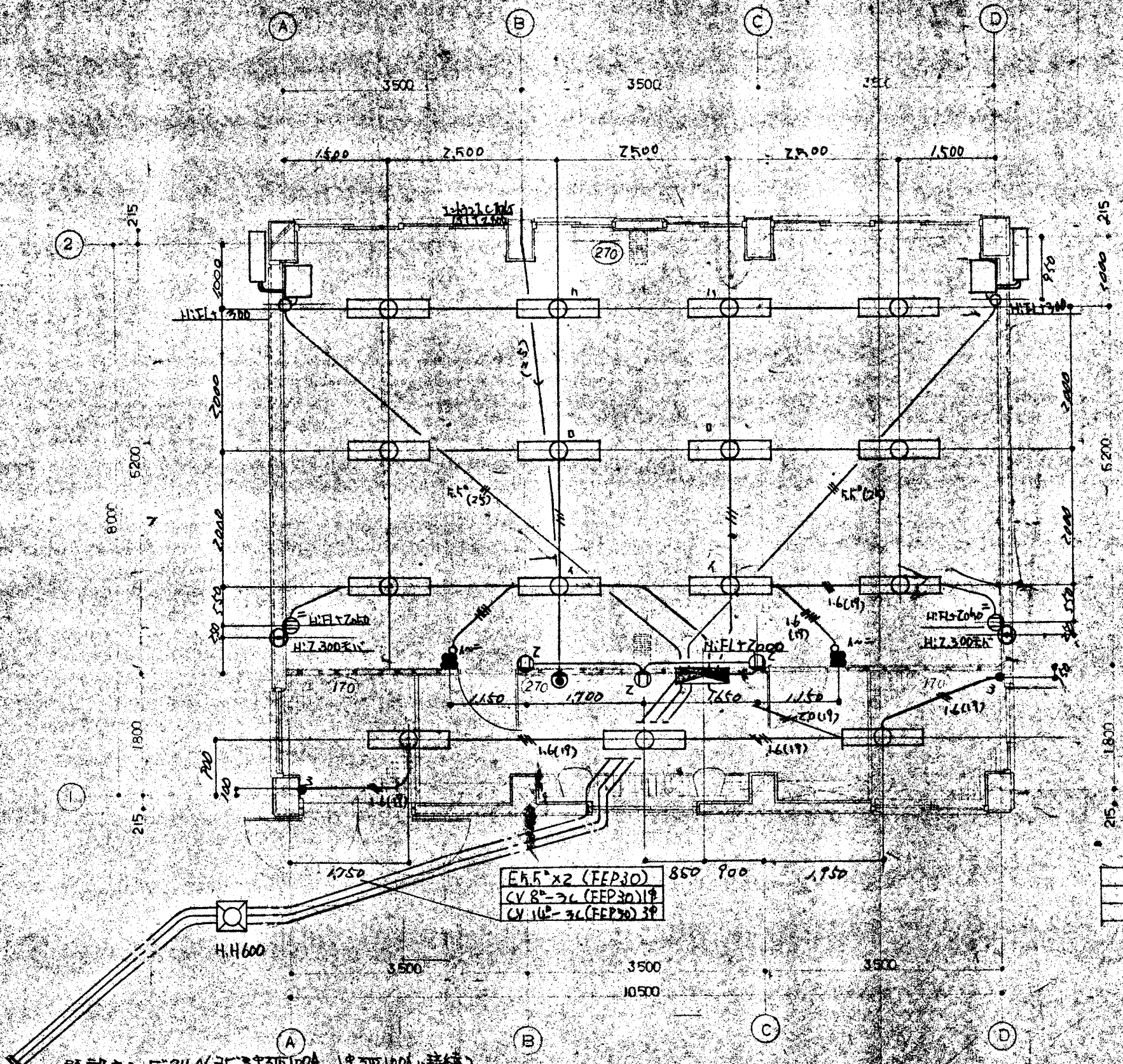
開口部上端ノ面取



-  開口部上端ノ面取ノ高さ
-  チェーン名筋 (AW, AD)
-  開口部下端ノ面取ノ高さ
-  梁名筋
-  増打見出しノ梁字法
梁天端ノ面取ノ高さ
-  梁下端 (B)ノ面取ノ高さ

* 云天FL = GL + 220

赤峰市民広場控室新設工事		設計図書
1F コンクリート図 (見上)		図書番号
		縮尺 S-1:50
図面	仕様	開図
		設計年月日 S 60. 12. -
一級建築士事務所 株式会社 道本工務店 〒800 大阪府河内長野市片添町710 (0721)62-3581(代) 事務所登録：大阪府知事(イ)第10239号		



EHF²x2 (FEP30)
 CV 8²-3L (FEP30) 1φ
 CV 14²-3C (FEP30) 3φ

○	H.F.L+300
●	H.F.L+200
●	H.F.L+100

GL+	工事名	赤峰市公民館控室新設工事	担当者	
コード番号	図面名	電灯動力誘電竣工図	常務・次長	課長
縮尺	設計日付	変更日付	保	長
1/50				
大阪府知事許可(特-58)第2189号・関西電力認定大電工(羽)第26028号 大阪府南河内郡茨木市大字茶屋本254-2 電話 0723 (85) 3277 (代)			代表取締役社長 尾崎 博	